実技課題

実技課題

　「組立図からの部品図作成」

|  |
| --- |
| １　作業時間  　　 標準時間：１８０分  　　　 最終終了時間：２７０分  ２　配付資料    ３　課題作成、提出方法 |

|  |
| --- |
| 問　題 |

次の注意事項及び指示事項に従って、別添の課題図に示す組立図から部品図を抜き出して、作図しなさい。

１．試験時間

標準時間：１８０分

打ち切り時間：２７０分（課題提出時の時間で採点が変わってきます。）

２．指示事項（全般）

（１）別添の組立図から、照合番号①の部品を抜き出し、部品図を完成させなさい。

（２）用紙はＡ３サイズとする。

（３）解答図の尺度は、１：１とすること。

（４）必要に応じて、投影面数を決め図示すること。

（５）断面図、矢示法、各種投影図を用いてよい。ただし、１つの投影面は断面図を用いること。

（６）断面図示した場合のハッチングについては、問わないこととする。

３．指示事項（寸法）

（１）寸法は、定規・コンパス・テンプレートを用いて測定すること。

（２）止め輪の溝部については、規格を参照して図示すること。

（３）ボルト穴径は３級とすること。

（４）軸受が入る穴の軸心は、底面からの距離を寸法許容差±０．０５とすること。

（５）軸受が入る穴の寸法及び寸法許容差は、カタログを参照すること。

（６）その他の寸法については、普通公差とすること。

（７）解答図での寸法の一括指示については、丸み（Ｒ）のみとすること。

（８）課題図は１ｍｍ以下の面取り、丸みについては図示していないので、必要であれば解答図で表してもよい。

（９）機能などを考えて必要な箇所に寸法を記入すること。

４．指示事項（表面粗さ）

（１）穴、他の部品などと接触する面以外は除去加工不要とすること。

（２）はめあい部はＲａ１．６とし、それ以外の加工部はＲａ６．３とすること。

改定－製図確認課題解答用紙（保存形式AutoCAD2004）-Model

改定－製図確認課題実技（保存形式AutoCAD2004）-Model